

履 歴 書

佐野 公俊

昭和20年3月11日

藤田保健衛生大学 脳神経外科

〒470-1192愛知県豊明市沓掛町田楽が窪1-98

TEL:0562-93-2351 FAX:0562-93-3689 Email:hsano@fujita-hu.ac.jp

学 歴

昭和38年3月18日 東京都立戸山高等学校卒業
昭和39年4月1日 慶應義塾大学医学部入学
昭和45年3月31日 慶應義塾大学医学部卒業
昭和45年6月25日 医師国家試験合格 第49回
昭和52年8月3日 日本脳神経外科学会専門医
昭和54年3月16日 医学博士 慶應義塾大学
昭和60年9月7日 日本救急医学会認定医
平成7年8月10日 外国医師臨床修練指導医認定
平成15年3月12日 日本脳卒中学会専門医
平成16年9月1日 日本救急医学会専門医へ移行
平成17年1月1日 日本救急医学会指導医
平成18年12月1日 日本神経内視鏡学会技術認定医

職 歴

昭和45年3月7日～ 横須賀米国海軍病院 インターン
昭和46年3月7日～ 慶應義塾大学医学部外科学教室 助手
昭和46年6月2日～ 足利日赤病院外科 医員
昭和47年6月1日～ 立川共済病院脳神経外科 医員
昭和48年7月1日～ 慶應大学病院外科学教室 助手
昭和51年9月1日～ 名古屋保健衛生大学医学部外科学 助手
昭和52年3月1日～ 名古屋保健衛生大学医学部脳神経外科学 講師
昭和55年11月1日～ 名古屋保健衛生大学医学部脳神経外科学 助教授
平成59年6月1日～ 藤田学園保健衛生大学医学部脳神経外科学 助教授
平成3年4月1日～ 藤田保健衛生大学医学部脳神経外科 助教授兼救命救急センター 副センター長
平成12年4月～ 藤田保健衛生大学医学部脳神経外科学 教授兼救命救急センター 副センター長
平成13年5月～ 藤田保健衛生大学医学部脳神経外科学 教授、救急部 教授
平成15年10月～ 救命救急センター センター長
平成16年5月～ 藤田保健衛生大学医学部脳神経外科 主任教授

学会および社会における活動等

平成4年2月 神戸大学兼任講師
平成4年5月 リュブリアナ大学【スロベニア】客員教授
平成5年10月 イリノイ大学【アメリカ】客員教授
平成5年10月 サンパウロ大学【ブラジル】客員教授
平成6年4月 ジョージワシントン大学【アメリカ】客員教授
平成14年4月～ 名城大学薬学部 客員教授
昭和48年 日本神経学会員
昭和50年 日本脳卒中学会会員

| | |
|----------------|--|
| 昭和52年 | 小児脳神経学会会員 |
| 昭和52年 8 月 | 日本脳神経外科学会 評議員 |
| 昭和54年 5 月 | 日本救急医学会会員 |
| 昭和54年 8 月 | アジア・オセアニア脳神経外科学会会員 |
| 昭和54年 | ヨーロッパ脳神経外科学会会員 |
| 昭和56年 2 月 | 日本脳卒中学会 評議員 |
| 昭和56年 4 月 | 日本脳神経外科コンgres会員 |
| 昭和58年 4 月 | 日本救急医学会 東海地方会 理事 |
| 昭和58年 | 世界脳神経外科学会会員 |
| 平成2 年 | 東海頭蓋底外科研究会 運営委員 |
| 平成3 年 | 米国脳神経外科コンgres会員 |
| 平成3 年 2 月 | 東海頭蓋底外科研究会 会長 |
| 平成3 年 2 月 | 日本脳神経外科手術と機器学会 運営委員 |
| 平成6 年 11月 | 日本脳循環代謝学会評議委員 |
| 平成12 年 4 月 | 第9回脳神経外科手術と機器学会 会長 |
| 平成10 年 | 日本救急医学会 評議員 |
| 平成13 年 1 月 | 日本脳神経外科救急学会 幹事長 |
| 平成16 年 9 月 | 日本蘇生学会 評議員 |
| 平成16 年 9 月 | 日本脳神経血管内治療学会会員 |
| 平成17 年 1 月 | 第10回日本脳神経外科救急学会 会長 |
| 平成17 年 4 月 | 日本脳卒中の外科学会運営委員 |
| 平成17 年～ | 日本脳神経外科学会専門医 認定委員 |
| 平成17 年～現在 | 日本脳神経外科学会 理事 |
| 平成17 年 11月 | 日本脳腫瘍の外科学会 評議員 |
| 平成18 年 3 月 | スパズム・シンポジウム 世話人 |
| 平成18 年 4 月 | 日本頭蓋底外科学会 評議員 |
| 平成18 年 3 月 | 日本神経内視鏡学会 評議員 |
| 平成18 年 6 月～19年 | Best Doctors in Japan 第9回国際脳卒中外科学会 9 th International Conference on Cerebrovascular Surgery |
| 平成18 年 12月～ | 会長 平成21年11月11日～13日 |
| 平成18 年 | 日本小児脳神経外科学会 世話人 |
| 平成19 年 3 月 | 日本脳卒中学会 幹事 |
| 平成19 年～平成21年8月 | 日本脳神経外科学会 理事 |
| 平成19 年 7月 | 日本頭蓋底外科学会 理事 |
| 平成19 年 9月～ | 東海脳腫瘍セミナー 世話人 |
| 平成19 年 11月～ | 日本脳腫瘍の外科学会 理事 |
| 平成19 年～ | 東海性差医療・生活習慣病医学研究会 世話人 |
| 平成20 年～23年 | Best Doctors in Japan |
| 平成20 年 3月～ | 日本老年脳神経外科学会 世話人 |
| 平成21 年 4月11日 | 第76回日本脳神経外科学会中部支部学術集会 会長 |
| 平成21 年 9月1日～ | 日本脳神経外科学会監事 |
| 平成21 年 9月～ | 世界脳神経外科連盟 (WFNS) Chairman of Cerebrovascular Diseases and Therapy Committee |
| 平成21 年 9月 | 9thICCVS(9 th International Conference on Cerebrovascular Surgery)President |



賞

罰

| | |
|----------|---|
| 平成11年 7月 | Outstanding People of the 20 th Century International Biographical Centre, Cambridge |
| 平成11年 7月 | New Century Award, The Asia 500 Barons Who's Who, USA |
| 平成11年 9月 | Twentieth Century Achievement Award, 1000 Leaders of World Influence American Biographical Institute |
| 平成12年 6月 | Guinness World record (Cerebral aneurysm surgery 2007) |
| 平成13年 6月 | Guinness World record (Cerebral aneurysm surgery 2100) |

【主な研究領域】

* 血管障害(未破裂脳動脈瘤、脳動静脈奇形)

【機器の開発】

- * small instrument
- * アングル可変式クリップホルダー
- * jet irrigation bipolar system
- * sano nonblind nonscissoring clip

【手術法の開発】

- * intracavernous giant aneurysm の直達手術
- * transzygomatic anterior subtemporal approach
- * transcrista galli translamina terminalis approach
- * tentative clipping method
- * multi clipping method
- * dome coagulation method
- * clipping on wrapping method
- * 低体温手術

【主要論文】

- 1)Prospection of Chronic Vasospasm by CT Findings
Acta Neurochirurgica, Springer-Verlag Wien, 1982, 63, 23-30
- 2)New jet irrigation bipolar system, Neurosurgery, 1996, 38(6) June, 1251-1253
- 3)Bilateral Giant Intracavernous Aneurysms Technique of Unilateral Operation, Surgical Neurology,1988,29(1)35-38
- 4)A Transcrista galli, Translamina terminalis Approach for Highly Placed Basilar Bifurcation Aneurysms, Acta Neurochirurgica, 1997, 139, 1020-1025
- 5)Operation on high-lying basilar bifurcation aneurysms, Surgical Neurology,1997,48,458-466
- 6)Classification and treatment of vertebral dissecting aneurysms, Surgical Neurology,1997,48,598-605
- 7)Classification and treatment of aneurysms of the internal carotid siphon,J.Clin.Neuroscience, 1996,Vol.3,Number3,July,247-251
- 8)Treatment and Results of Partially Thrombosed Giant Aneurysms
Neurologia medico-chirurgica, Vol.38, Supplement, 1998,58-61, Proceedings of the 5th IWCVS

- 9) Treatment of Cerebral Aneurysms: Surgical, Endovascular or Combined Intervention, *Interventional Neuroradiology* 4 (Suppl 1), 153-158, 1998
- 10) Minimally invasive surgery for cerebral AVM in the eloquent cortex, *J. Clin. Neuroscience*, 1998, 5(Suppl.1)98-105